

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.48 2020年2月6日(木)

京都：あんしん修学支援制度590万円まで拡大、加えて年収910万円未満世帯までの補助拡充！ 夏のブロックキャラバンでの制度提案が実現！！

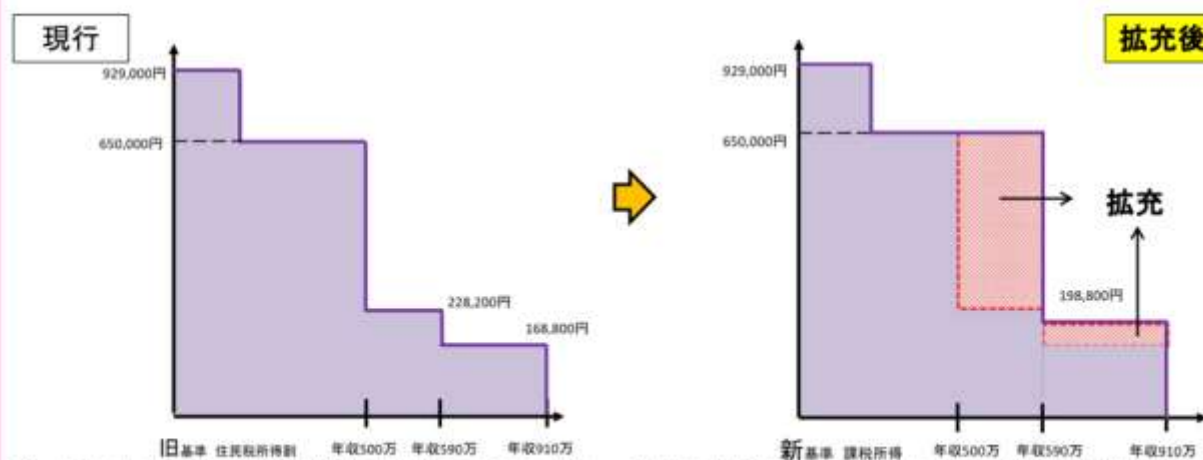
年収500万円未満世帯まで授業料+施設設備費を含めて上限65万円を補助していた京都の「あんしん修学支援制度」が、2020年度予算案で年収590万円未満世帯まで対象を拡大する事が発表されました。また年収590万円以上910万円未満世帯までの「崖」に対する補助も増額されました。

拡 私立高等学校あんしん修学支援事業費

29億円規模

○ 府制度の更なる拡充により、年収590万円未満の世帯にまで実質無償化の対象を広げるなど、全国トップクラスの制度を堅持

- ▶ 年収500～590万円世帯への支援：現行22.8万円 → 拡充後：65万円
- ▶ 年収590～910万円世帯への支援：現行16.8万円 → 拡充後：19.8万円



※ 令和2年度からの国所得判定基準の変更に伴い、制度の対象外となる世帯に対する経過措置を設定

左は京都府のHPに発表された制度拡充の図です。これまでの年収500万円までの補助が、国の制度拡充に併せて年収590万円までに対象を拡大するとされています。併せてこれまでの「年収590～910万円」まで年額5万円だった補助が年額8万円補助に拡充されます。

これは夏の近畿ブロックキャラバン：京都府要請の際、すすめる会が提案した拡充案にほぼ倣う内容です。

制度案の提案が府を動かしました。

千葉：授業料無償化 年収640万円未満世帯まで 拡大

①授業料減免制度→対象世帯の拡大

区分	対象世帯 (2019年度まで)	対象世帯 (2020年度～)
全額減免	生活保護世帯 年収350万円未満の世帯	生活保護世帯 年収640万円未満世帯
2/3減免	年収350～640万円の世帯等	年収640～750万円未満世帯等

②入学金軽減→上限額の引き上げ

対象世帯	2019年度まで	2020年度～
生活保護世帯 年収350万円未満世帯	5万円	15万円

推進ニュース43号で報じた千葉の拡充の具体的内容を記します。

上記の表のように、授業料無償の対象世帯がこれまでの年収350万円未満世帯から640万円未満世帯まで引き上がり、加えて「授業料2/3補助」の対象世帯が年収750万円未満世帯まで引き上がりました。

加えて入学金補助の上限額が5万円から15万円に引き上げられました。この拡充にあたって単独予算は2019年度の9億6600万円から17億1100万円へと約5億5000万増額されています。引き取り無く、加えて5億を超える増額を勝ち取りました。

一方で、東京が910万円までの授業料無償の対象を上げたことで、次のステップも見えている、ということになります。しかし、2014年拡充で制度改正がなかった千葉にとって、大きな前進です。

宮城：入学金減免補助創設

左は2月6日の河北新報の記事です。上段2段落で私立高校にかかわる制度に触れており、入学金減免補助が創設された事を報じています。